

生徒理解のための 心理学講座

「発達障がい」の理解と支援

——特性の理解、家族への支援、不登校の支援——

参加費
無料

2017.7.27 木

13:00～16:30【12:40受付開始】

■場 所：札幌学院大学 社会連携センター

札幌市中央区大通西6丁目
(地下鉄「大通」駅1番出口より徒歩にて1分)

■定 員：50名(先着順)

■対象者：学校教育関係者

■締切り：2017年7月24日(月)

※申し込み方法、アクセス等は裏面をご覧ください。

札幌学院大学

2018年4月心理学部 臨床心理学科が開設します。

生徒理解のための心理学講座

青年期に入った子どもたちの抱えるさまざまな困難…勉強についていけず授業に身が入らなくなる、学校にうまくなじめずさぼりがちになる、家で親に強く当たり家庭内が混乱する…
このような不適応の生じる背景をさぐり、一人ひとりにあった対応のしかたを考えます。

講座内容

「脳のはたらきと学習障がい」

■13:10～14:00

臨床心理学科 教授 **室橋 春光**

発達障がいのある子どもたちは、さまざまな原因から学習がうまく進まず、青年期にはすっかり自信をなくして自己評価を下げるが多くなっています。学習は、脳のはたらきによって行われています。そのしくみから学習が進まない状況を検討し、子どもの特性にあった対応のしかたについて考えてみたいと思います。

「発達障がいと不登校」

■14:10～15:00

臨床心理学科 特任教授 **手代木 理子**

不登校問題は、どの子どもにも起こる可能性があります。発達障がいのお子さんにおいても、その特性から学校適応に支障が生じ不登校に至ることがあります。今回は不登校を生じさせるリスク、学校不適応の予防、不登校になった時の支援についてご一緒に考えてみたいと思います。

「発達障がいと家族支援」

■15:10～16:00

臨床心理学科 准教授 **山本 彩**

発達障がいはその特性が外からは捉えづらく、また、ご家族はわが子のどの部分を、長所として伸ばし、しつけ、見守るべきなのか、悩むことが多いと言われています。本講義では、発達障がいがある子ども・青年の育ちを支えるためのポイントを確認し、それをご家族と共有するためのプログラムや制度を具体的に紹介します。

■16:00～16:30 質疑応答の時間もございます。

講師紹介



臨床心理学科 教授
室橋 春光
(むろはし ほうみつ)
臨床心理士 教育学博士

- 最終学歴
北海道大学大学院
教育学研究科
後期博士課程修了
- 主な職歴
北海道大学教育学研究院
教授(現 名誉教授)
- 研究内容
「発達障害のある子供たちの
生きづらさに関する心理学
的・教育学的検討」



臨床心理学科 特任教授
手代木 理子
(てしろぎりこ)
臨床心理士 修士(教育学)

- 最終学歴
北海道大学大学院
教育学研究科修士課程修了
- 主な職歴
札幌医科大学付属病院
小児科学講座
- 研究内容
「小児科医療領域における臨
床心理学的支援について」
「学校臨床における支援の在
り方に関する研究」



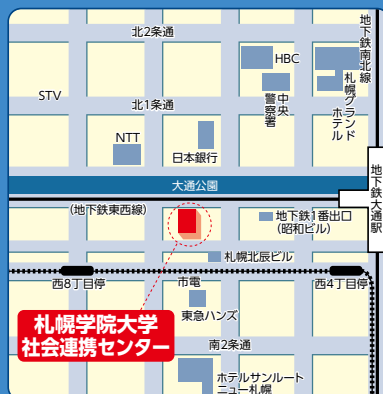
臨床心理学科 准教授
山本 彩
(やまもと あや)
臨床心理士 博士(教育学)
精神保健福祉士

- 最終学歴
北海道大学大学院教育学院
博士課程教育学専攻修了
- 主な職歴
札幌市自閉症・発達障害支援
センター
- 研究内容
「発達障がいがある方と、そ
の家族を支える地域支援シ
ステム」

会場アクセス

札幌学院大学 社会連携センター

札幌市中央区大通西6丁目(南大通)
札幌学院大学社会連携センタービル
●最寄り駅:地下鉄「大通」駅(1番出口)
より徒歩にて1分
ホームページ <http://www.sgu.ac.jp/rcc>



申し込みはこちらから

メールでの申し込みの場合、下記のメールアドレスに①お名前②ご所属③連絡用メールアドレスを記入の上、下記のアドレスまで送信ください。

申し込み用e-mailアドレス:
mousikomi@takworks.sakura.ne.jp

QRコードでお申し込みの場合は、申し込みフォームに必要事項を入力の上送信してください。



※電話でのお申し込みは、受け付けておりません。

2018年4月心理学部 臨床心理学科が開設されます。
「心理学部」のことをもっと知りたい方はこちら! <http://blog.sgu.website/>